

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議時に、利用者の参加や発言が少ない。	利用者の参加が増え、発言しやすい場となるよう、言葉かけや質問を行う。	利用者参加への声かけ工夫。答え易い言葉かけや質問等を行い、発言内容を記録に残す。	6ヶ月
2	48	洗濯たたみや調理の手伝いなどの家事は行っているが出来る方に偏りがあり、一人ひとりが役割や楽しみを持ち生活できていない。	レクリエーションや趣味、活動の充実。一人ひとりのやりたい事や出来る事、楽しみを見つける。	①やりたい事の聞き取りを行う。 ②興味や関心のあるものを取り入れる。	12ヶ月
3	23	介護中心の介護計画になっている。本人の生きがいを支援するようなプランにする。	本人の意向や思いを把握する。今までやってきた事・これからやりたい事・できること、具体的な内容のプランを作成する。	①本人や家族への聞き取りを行う。 ②具体的なプランを作成し実行する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。